

授業科目	内科学（老年医学含む）				
担当者	藤岡重和・池田宗一郎・津田泰宏・下村裕章・他				（オムニバス）
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	2年	総単位数	1単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

### ■ 授業目的・内容

目的：著しい高齢化の進展に伴い医療・介護に対するニーズは年々高まっており、リハビリテーションに携わる医療専門職には、各種内科疾患の病態、臨床像、診断、治療に関する詳細な理解が必要とされる。本講では、代表的内科疾患について、その病因、病態、臨床像、診断、治療を理解することを目的とする。

内容：循環器疾患、呼吸器疾患、消化器疾患、腎疾患、代謝性疾患、内分泌疾患、免疫、アレルギー疾患、血液疾患について、その病因、病態を詳解し、疫学、臨床像、検査と診断、治療、評価、予後などについて幅広く学習する。また、内部障害を有する患者のリハビリテーション実施上の留意事項についても概説する。

### ■ 到達目標

1. 代表的内科疾患について、その病因、病態、臨床像、検査（画像検査、生理機能検査、血液検査等）と診断、治療、予後を説明できる。
2. 内部障害を有する患者のリハビリテーション実施上の留意事項を説明できる。

### ■ 授業計画

- 第1回 内科学総論 内科診断学総論、内科治療学総論
- 第2回 循環器疾患 (1) 高血圧、虚血性心疾患、動脈硬化
- 第3回 循環器疾患 (2) 心臓弁膜症、先天性心疾患、心筋疾患
- 第4回 循環器疾患 (3) 心不全、不整脈、その他
- 第5回 呼吸器疾患 (1) 感染性肺疾患、アレルギー性肺疾患
- 第6回 呼吸器疾患 (2) 慢性閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、肺腫瘍
- 第7回 消化器疾患 (1) 食道疾患、胃の疾患
- 第8回 消化器疾患 (2) 小腸、大腸の疾患
- 第9回 消化器疾患 (3) 肝疾患
- 第10回 消化器疾患 (4) 胆道疾患、膵疾患、その他
- 第11回 腎疾患 腎炎、腎不全、その他
- 第12回 代謝性疾患 糖尿病、痛風、脂質異常症、メタボリックシンドローム
- 第13回 内分泌疾患 下垂体疾患、甲状腺疾患、副腎疾患
- 第14回 膠原病、アレルギー、免疫疾患 膠原病総論、アレルギー疾患総論、自己免疫疾患
- 第15回 血液、造血器疾患 貧血、白血病、出血性疾患

### ■ 評価方法

筆記試験 100%

### ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

国家試験出題基準のに基づき、実地臨床に則した内容を中心に授業を展開します。

事前学習として、シラバスに該当する領域の解剖学、生理学、病理学を復習しておいてください。内科学を学習するにあたっては、解剖学、生理学、病理学全般をよく理解しておく必要があります。また、次回授業までに、前回の授業内容をノートにまとめて十分に復習してください（60-90分程度）。疑問点については、各教員に質問し説明をうけるようにして下さい。

## ■ 教科書

書名：標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 内科学 第4版

著者名：前田真治

出版社：医学書院

## ■ 参考図書

書名：標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 老年学 第4版

著者名：大内尉義

出版社：医学書院

## ■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する可能性がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。